

平成26年第3回  
上小阿仁村議会定例会  
会 議 録

平成26年 6月17日 (開会)

平成26年 6月19日 (閉会)

平成 26 年第 3 回上小阿仁村議会定例会会議録（第 1 号）

○招集（開会）年月日 平成 26 年 6 月 17 日

○招 集 場 所 上小阿仁村議会議場

○開催年月日（時間） 平成 26 年 6 月 17 日（10 時 00 分）

○出 席 議 員

1 番	空 席 君	2 番	長 井 直 人 君
3 番	齊 藤 鉄 子 君	4 番	佐 藤 真 二 君
5 番	萩 野 芳 紀 君	6 番	北 林 義 高 君
7 番	伊 藤 敏 夫 君	8 番	小 林 信 君

○欠 席 議 員 な し

○地方自治法第 1 2 1 条の規定により説明のため、会議に出席した者の職氏名

村 長	中 田 吉 穂
副 村 長	加 賀 谷 敏 明
主 幹 兼 総 務 課 長	小 林 悦 次
住 民 福 祉 課 長	伊 藤 精 治
産 業 課 長	小 林 隆
主 幹 兼 建 設 課 長	伊 藤 秀 明
特別養護老人ホーム施設長	河 村 良 満
主 幹 兼 診 療 所 事 務 長	伊 藤 清
代 表 監 査 委 員	齊 藤 登
教 育 長	出 川 幸 三
教 育 委 員 会 事 務 局 長	石 上 耕 作

○本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長	小 林 雄 幸
議 会 書 記	小 林 京 子

○村長提出議案の題目 別紙のとおり

○議員提出議案の題目 な し

○議 事 日 程

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 会 期 の 決 定
- 第3 行 政 報 告
- 第4 一 般 質 問
- 第5 議案第1号 平成25年度上小阿仁村一般会計補正予算の専決処分報告について
- 第6 議案第2号 上小阿仁村村税条例の一部を改正する条例の専決処分報告について
- 第7 議案第3号 上小阿仁村国民健康保険税条例の一部を改正する専決処分報告について
- 第8 議案第4号 平成26年度上小阿仁村一般会計補正予算について
- 第9 議案第5号 平成26年度上小阿仁村農業集落排水事業特別会計補正予算について
- 第10 議案第6号 平成26年度上小阿仁村下水道事業特別会計補正予算について
- 第11 議案第7号 平成26年度上小阿仁村介護保険事業勘定特別会計補正予算について
- 第12 議案第8号 平成26年度上小阿仁村農業集落排水事業特別会計への繰入れについて
- 第13 議案第9号 平成25年度上小阿仁村下水道事業特別会計への繰入れについて
- 第14 議案第10号 上小阿仁村子ども・子育て会議条例の制定について
- 第15 議案第11号 特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
- 第16 議案第12号 上小阿仁村公園条例の制定について
- 第17 議案第13号 沖田面火災復興土地区画整理事業施行規定を定める条例を廃止する条例について
- 第18 陳 情

○本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

○会議録署名議員の氏名

5番 萩野芳紀君

6番 北林義高君

---

10時00分 開会

○議長（小林信） おはようございます。開会に先駆けて携帯電話等の電源はお切りになりますよう、よろしく願いいたします。

開会いたします。ただいまの出席議員は7名であります。

定足数に達しておりますので、これより平成26年第3回上小阿仁村議会定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配布したとおりであります。

### 諸般の報告

○議長（小林信） 日程に入る前に諸般の報告を行います。

この件につきましては、議員各位のお手元に文書を配布しておりますので、これにて諸般の報告といたします。

### 日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（小林信） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第119条の規定により議長において、5番 萩野芳紀君、6番 北林義高君を指名いたします。

### 日程第2 会期の決定

○議長（小林信） 日程第2 会期決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は、本日から6月19日までの3日間としたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（小林信） 異議なしと認めます。よって、会期は3日間と決定いたしました。

### 説明員の通告

○議長（小林信） 説明員の通告がありますので、報告いたします。

副村長、加賀谷敏明君。主幹兼総務課長、小林悦次君。住民福祉課長、伊藤精治君。産業課長、小林隆君。主幹兼建設課長、伊藤秀明君。特別養護老人ホーム施設長、河村良満君。主幹兼診療所事務長、伊藤清君。代表監査委員、斉藤登君。教育長、出川幸三君。教育委員会事務局長、石上耕作君。

### 日程第3 行政報告

○議長（小林信） 日程第3 村長より行政報告についての発言を求められておりますので、これを許します。村長。

（中田吉穂村長 登壇）

○村長（中田吉穂） それでは行政報告をいたします。

総務課関係

1. 平成26年度補正予算について

平成26年度一般会計補正予算は、道路維持費など、総額1,645万2,000円の補正で、補正後の総額は23億6,082万円となります。

また、特別会計は次の3会計について、総額77万2,000円の補正で、補正後の総額は16億2,088万3,000円となります。表は割愛させていただきます。

2. 平成25年度の決算見込みについて

平成25年度の各会計について、出納閉鎖の結果、一般会計においては8,900万円ほどの黒字。特別会計8会計で、総額3,200万円ほどの余剰金が生じる見込みです。なお、繰越金の確定額については、9月の補正予算で対応いたします。

3. 叙位、叙勲の受章について

5月29日、故武石善治氏に「正六位」及び「旭日双光章」が天皇陛下から授与されました。

武石さんには、長年にわたり上小阿仁村議会議員、副議長及び議長として、村政発展に貢献、ご尽力をいただきました。

心からあつくお礼を申し上げます。

4. 行政アドバイザーについて

産業振興アドバイザーの大屋俊英先生には、今年度も野外生産試作センターでの技術指導をお願いしております。

これまでは、1週間に1回でしたが、無菌播種、種子培養試験の充実のため4月からは、2週間に3回の指導等をお願いしております。

5. 町村長の海外研修について

秋田県町村会では、8月19日から24日まで、近隣アジア諸国の行政視察することとなっており、全町村長が参加を予定しておりますので、ご理解をお願いいたします。

また、秋田県市町村長振興協会で開催する市町村職員海外研修には、村から1名の参加を予定しております。

6. KAMIKOANI プロジェクト秋田2014について

昨年に引き続き、文化庁の「地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ」事業を活用して「KAMIKOANI プロジェクト秋田2014」を実施いたします。

メイン会場を八木沢地区とし、昨年、追加をした沖田面地区に地域センター

の小沢田地区をさらに追加して、道の駅との連携を深めてインフォメーション機能を充実する計画としております。

事業実施にあたり実行委員会を4月17日に役場大会議室で開催しました。

今年度の事業計画、予算について協議され、3,100万円の予算で、8月9日から10月13日まで66日間の開催を予定しております。

なお、秋田県で初めて開催される国民文化祭は、全県の市町村で10月4日から11月3日まで行われますが、当村では、「KAMIKOANI プロジェクト秋田2014」を関連事業として対応することとしております。

今年度については、台湾からの作家の招聘及び公募による作家の募集など、作家の充実を図ることとしております。

また、昨年度に引き続き武蔵野大学の学生ボランティアを受け入れて協力を得ることとしております。4泊5日で、2日間を民泊で計画しておりますので、学生との交流も深めていただきたいと思いますと思っております。

#### 7. 地域おこし協力隊について

4月15日、名古屋市出身の吉兼守人君に地域おこし協力隊の辞令を交付しました。

八木沢集落公民館で地域活性化応援隊の榎本杉人君と共同生活をしながら八木沢集落民の見守りサービスや通院、買い物等の移動サポート、不法投棄パトロール、道路等の清掃活動等をしていただいております。

吉兼君は、陶芸にも興味を持っており特技を活かして地域貢献してくれるものと期待をしております。

#### 8. 杉風荘の民営化について

5月16日、杉風荘の民営化に関する調査や総合的な施策を審議するための特別養護老人ホーム杉風荘民営化実施審議会を設置しました。

委員には、学識経験者や地域代表、利用者の家族代表、鷹巣阿仁福祉環境部長を選任し、委嘱状を交付しています。

審議会の設置要綱に基づき、会長、副会長が選出され、会長には学識経験者の小林信氏、副会長には萩野芳昭氏が選任されました。

平成27年4月1日の上小阿仁村社会福祉協議会へのスムーズな移管に向けて、重要事項について審議していただきます。

#### 9. 除雪委託料等請求訴訟について

5月28日、秋田地方裁判所大館支部から第1回口頭弁論期日呼出状及び答弁書催促状が届きました。

内容は、平成25年度に村内業者に委託した除雪業務について、支払確認書類が不備なことから、未払いとなっている事件です。

訴訟行為を遂行するにあたり、代理人として6月2日、弁護士の伊勢昌弘氏

に業務を委託しております。

なお、委任業務委託に係る経費について、予算計上しておりますので、よろしくお願いをいたします。

#### 住民福祉課関係

##### 1. 消防・防災関係について

春の火災予防運動に合わせて、4月6日に消防団の消防ポンプによる一斉放水訓練を友倉川周辺で実施し、火災等の有事に備えております。

6月8日には、村民グラウンドにおいて、小型ポンプ操法訓練大会並びに水防訓練。また、7月27日には、大館北秋田地区の大会が北秋田市合川会場で行われます。

消防団員には、火災の警戒及び鎮圧、最近多発している集中豪雨による災害の対応等にご尽力をいただいておりますことに対し、深く感謝申し上げます。

##### 2. 環境衛生にについて

4月20日に全村一斉クリーンアップを実施したところ、約1.6トンのゴミが回収されました。これは昨年と比較し0.3トンの減となっております。村民各位のご協力に心から感謝を申し上げます。

今年度も引き続き不法投棄監視員として仏社地区を武石昭吾氏、小沢田地区を伊藤喜佐男氏、沖田面地区を石上紘氏に委嘱いたしまして、巡回監視にあたっていただいております。

また、5月28日には、北秋田保健所でゴミの不法投棄が多い国道285号線中茂パーキングに監視カメラを取り付け、24時間体制で不法投棄の監視に努めております。

##### 3. 保健・福祉関係について

働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業が国の施策として始まるのに伴い、子宮頸がん及び乳がん検診において、検診費用が無料となるクーポン券を配布し、検診の重要性の理解と受診の動機づけを促し、検診の受診促進を図ることを目的として事業の実施を計画しております。

対象者は、平成21年度から25年度に送付した無料クーポン券の未利用者の方を対象としており、それに伴う補正予算を計上しております。

4月24日健康づくり推進協議会と地域包括・地域生活支援センター運営協議会を開催し、25年度事業報告及び26年度事業計画について協議しております。

今年度も、病気の早期発見、早期治療のために各種検診や予防接種、健康づくり講演会等の実施を計画しております。

また、介護予防事業として、介護予防の知識の普及啓発を目的として、各集落でのミニ講演会や介護予防に関する相談・指導を行う集落巡回健康教室等の実施を計画しております。

#### 4. 子ども・子育て支援について

幼児期の教育、保育、地域の子ども・子育て支援を総合的に進め、待機児童を解消し、幼児保育及び子育て支援の質の充実を目的に、子育て支援法が平成24年に制定されたことに伴い、村でも就学前の子どもに関する教育、保育について必要な協議をするため、子ども・子育て支援法の規定に基づき上小阿仁村子ども・子育て会議を設置するための条例を提出しております。また、それに伴い関係条例の一部改正と委員の報酬等の補正予算を計上しております。

#### 5. 北秋田市上小阿仁村生活環境施設組合について

5月15日、北秋田市の議員改選に伴い組合議会臨時会が開催され、議長に長井直人議員が選出されました。また、副議長に板垣淳議員（北秋田市）、議会選出の監査委員には小笠原寿議員（北秋田市）が選任されております。

また、斎場のエアコン取替工事費115万6,000円と長下処分場の地下水ポンプの交換工事費116万5,000円を計上した一般会計補正予算は、原案どおり可決されております。

次に産業課関係について申し上げます。

##### 1. 稲作状況について

5月23日現在、村の水田面積483.2ヘクタールのうち、主食用米の作付け目標面積は、転作率の増加により昨年と比較して7ヘクタール減少して288ヘクタールとなりましたが、届け出の作付面積は5ヘクタール少ない283ヘクタールとなっております。また、加工用米は36ヘクタール、飼料用米は3ヘクタールとなっております。

##### 2. 農地中間管理機構について

農地の貸し借りについては、JAが行っている農地円滑化事業と個人相対での貸し借りに加え、農地中間管理機構による貸し借りができることとなりました。

農地中間管理機構は、都道府県に一つの設置となり、秋田県では秋田県農業公社が受託し16名体制でスタートしております。農業公社からは各市町村の受託先についての協議があり、本村においては村（産業課）が受託することとして対応しております。

なお、機構事業については不透明な部分があり、具体的な運用方法等については事務説明会により示されるものと思われまので、決まり次第周知してまいります。

##### 3. 農業研修について

農業後継者従事者育成技術習得制度は、野外生産試作センターにおいて新規就農者及び既就農者が、畑作経営に必要な基礎知識や生産技術を習得して、意欲と自信を持って就農することを目的としており、本年2月から3月まで募集



しましたが、残念ながら応募がありませんでした。今後は、研修や就農について、ご相談があれば随時対応していくこととしております。なお、現在は継続で1人研修中であります。

#### 4. 全村植樹祭について

5月20日にふるさと緑化の推進と、緑化による地球温暖化防止を目的に、全村植樹祭が仏社字国見沢の村有地で開催され、好天に恵まれた中、上小阿仁小学校3年生と6年生及び関係者約100名の参加により、15アールに「キハダ」の苗木150本を植樹いたしました。

#### 5. 山野草展示会について

五反沢山野草愛好会による山野草展示会が、生涯学習センターを会場に5月24日、25日の2日間にわたって開催されました。

まずまずの天気にも恵まれ、土曜日1,216人、日曜日に1,718人、合わせて2,934人の来場者があり、昨年の2,058人より876人の増加でありました。

開催日は田植えの農繁期や、県内各地においてイベントがありましたが、マスコミ報道等により周知されたことが大きな要因となりました。また、山野草展に併せて野外テントにて物産センター生産者部会の直売を行い、陳列された山菜等に多くのお客さんが訪れました。

山野草展は、昨年まで道の駅に事業委託しておりましたが、今年度は村の主催として開催いたしました。

このあと、秋田杉の館を会場に7月、産業祭に併せて10月の開催を予定しております。五反沢山野草愛好会の皆様には開催にご尽力いただき感謝を申し上げます。

山野草展示会は、多くを集客できるイベントであり、今後とも関係団体と連携して村内農家、商工関係者の収益増加につなげるために道の駅を中心に発展させていければと思っております。

#### 6. 上小阿仁村食農観丸ごと推進協議会について

上小阿仁村食農観丸ごと推進協議会は、平成24年6月に村と県の協働により発足され、本年度で3年目を迎えることとなりますが、今まで誘客のためのモニターツアーや道の駅でのごっつおうフェア、案内人育成の研修、ガイドマップの作成等を行ってきており、着実な事業の実施により成果が現れはじめているものと思っております。

今年度は、規約の変更に行い、目的を「着地型、体験型観光で商品化の進んでいない地域に、人を呼び込む仕組み作りを県と村で考えるため、上小阿仁村食農観丸ごと推進協議会を設置する。」とあったものを「上小阿仁村の農業、商業、観光関係団体と上小阿仁村、北秋田地域振興局が一体となり、上小阿仁村の食農観資源の活用と連携により交流人口の拡大に資することを目的とする。」

に改め、今までの事業に加え、新たにJAあきた北央に加入いただき、食農観とありながら、手薄であった農の部分の充実を図ってまいりたいと考えております。

また、関係する機関と協議・企画だけではなく、場合によっては、個人・グループ等の参画を得ながら事業を進めて行くこととしております。なお、本年度より事務局が北秋田地域振興局地域企画課から村産業課に移管しております。

今後とも、協議会を組織する団体のご協力や地域の皆様のご支援いただき、一層の強化に努め、地域振興に寄与してまいります。

#### 建設課関係

##### 1. 簡易水道事業について

羽立地区と堂川・大阿瀬地区の簡易水道を接続する羽立地区統合簡易水道事業は、3月で完成し4月1日から供給開始しております。

また、大海地区と五反沢地区の統合する簡易水道事業につきましては、5月に実施設計を入札により、(株)三木設計と契約しており、7月を目処に総事業費5,000万円弱で工事を発注する予定であります。

今後においては水道ビジョンに基づき小沢田・杉花地区及び大林・小田瀬地区についても、平成28年度までに随時計画を進めてまいります。さらに、沖田面集落からは簡易水道につきまして、村の方に移管したい旨の届けが出ており、調査後において両者合意次第、移管の方向で検討したいので、ご理解とご協力をお願いいたします。

##### 2. 村道の舗装関係について

昨年の集落行政懇談会において、各地区から村道舗装の依頼が多々ありましたが、予算の関係から緊急を要する箇所につきましては、補助事業を待っているわけにはいかないので、村単独の予算で整備いたしたく補正予算を計上しておりますので、よろしく申し上げます。

なお、残りにつきましては24年度の補助事業において、全村の村道路面性状調査の実施した結果を踏まえ、27年度において県と協議することとしておりますので、優先順序を決めながら随時、社会資本整備総合交付金事業により整備してまいりますので、ご理解をお願いいたします。

##### 3. 住宅リフォーム緊急支援事業について

村の住宅リフォーム緊急支援事業については、以下のとおりとなっております。

##### 4. 工事等の発注状況について

平成26年3月定例会以降の発注状況は、次のとおりです。

次に教育委員会関係について申し上げます。

##### 1. 学校教育関係について

(1) 平成 26 年度上小阿仁小・中学校の児童生徒数について

今年度の上小阿仁小・中学校の児童生徒数について、3 月定例会議会報告後小学校で転出による移動がありました。小学校は 1 人減の 66 人、中学校は 38 人、合計で 104 人となっております。

(2) 平成 26 年度の教育集会について

村の教育関係者が一堂に会するのは、年一度の機会となる平成 26 年度の上小阿仁村教育集会が 4 月 22 日に開催されました。この集会では、小中学校教員、保育園職員、住民福祉課職員（保健師）、教育委員、教育委員会職員が、村の教育課題等について共通理解を図ることが主な目的であり、26 年度の村の教育行政の目指す方向や重点について策定した全体構想を確認することができました。

(3) 平成 26 年度の奨学金貸与者の認定について

4 月 18 日の上小阿仁村奨学資金貸付審査会において、平成 26 年度貸与者の審査が行われ、申請者 3 人について貸与が適当であると認められました。このことを受けて、教育委員会では 4 月 28 日に会議を開催して協議した結果、専修学校生 1 人、大学生 2 人の貸与が決定しました。

(4) 小・中学校体育祭開催について

5 月 10 日、平成 26 年度の体育祭が 4 年ぶりに全競技がグラウンドで開催されました。曇り空の肌寒い一日でしたが、子ども達の元気いっぱいの頑張りとはつらつとした競技に取り組む姿から、子ども達の体育祭にかける意気込みと喜びを感じ取ることができました。それぞれの競技の他、「よさこいソーラン」や応援合戦、小学生と中学生が協力し合いながら取り組む新種目も見られ、併設校ならではの楽しく盛り上がりのある体育祭となりました。

2. 生涯学習・社会教育関係について

(1) 生涯学習センター運営審議委員会・社会教育委員会・生涯学習奨励員協議会の合同会議について

平成 26 年度の合同会議が 4 月 18 日に開催され、生涯学習センターの運営や社会教育、生涯学習等について、委員の方々から貴重な意見を伺うことができました。今年度の活動に、このことを反映させてまいります。

(2) ことぶき大学開校式について

5 月 8 日、平成 26 年度のことぶき大学開校式が行われました。式には、学生や関係者 50 人余りが出席し今年度の活動計画について話し合いました。引き続き、高齢者体験型交通安全講習が行われ、講話と寸劇を通して交通安全の認識を深めることができました。なお、今年度の学生の総数は 100 人、新入生は 4 人となっております。

(3) 上小阿仁村チャレンジデー 2014 の報告について

5 月 28 日、全国 118 市町村で一斉にチャレンジデーが開催されました。初参

加の上小阿仁村の参加率は 58.4%で、対戦相手の島根県海士町 61.4%に惜しくも及びませんでした。各集落を始め、多くの施設、関係諸団体、企業関係の皆様には数多くのご協力やご支援をいただきましたことを、心より感謝を申し上げます。今後、6月中には実行委員会を開催し、これまでの実践の成果と反省をまとめ、来年度以降の開催に生かしていきたいと思えます。

また、チャレンジデーを実施した機会を通して、村民の健康に対する意欲を高めながら、スポーツを通じた元気な村づくりのために今後とも努力してまいります。

なお、上小阿仁村チャレンジデー賞の地域別対抗戦においては、大海・水無地域が参加率 71%で第 1 位に輝きました。各地域別の参加率は、下の表のとおりです。3 位までの表彰は次回の実行委員会で行います。

#### 国保診療所関係

診療状況について、平成 25 年度の診療状況は、医科外来が診療日数 229 日、患者数 8,051 人、1 日平均患者数は 35 人で対前年比 17 人の減。歯科は診療日数 239 日、患者数 2,846 人、1 日平均 12 人で、ほぼ前年並みとなっております。

医科外来のうち泌尿器科につきましては、診療日数 39 日、患者数 806 人、1 日平均患者数は 21 人で、前年より 4 人の増となっております。

なお、調剤薬局として開業しておりました、わかば薬局さんが、5 月 12 日より休業しております。薬剤師のあてがつかないとのことで、現在は、こあに薬局 1 店舗での調剤対応となっております。このような状況でございますが、今後とも村唯一の医療機関として運営に努力をしておりますので、ご理解お願いいたします。

次に杉風荘関係について申し上げます。

平 25 年度のおむつたたみ、衣類修繕等のボランティアは述べ 51 日、171 人でした。登録ボランティア 20 人。

5 月 25 日（日）には、村婦人会の多数の皆様には施設の窓清掃奉仕作業を行っていただきました。日頃ご協力いただいているボランティアの皆様共々に心から感謝を申し上げます。

6 月 5 日には、職員の資質向上を目的として、職場内研修会「介護保険制度について」を実施いたしました。

6 月 12 日（木）に夜間火災発生を想定した通報、避難誘導並びに消火訓練を実施いたしました。

6 月 1 日現在の入所状況は、契約入所者 84 名（定員 86 名）、短期入所者 5 名（定員 6 名）本村の出身者は 53 名となっております。

以上、ご報告申し上げます。

○議長（小林信） これで行政報告を終わります。